

2020年3月28日

国際線の運航状況（主要空港）

コロナウイルスの影響による国際線の減便状況について、先般(3月16日時点)まとめたが、その時点では運航便のあった主要7空港について、3月28日の状況を整理してみた。なお通常時の便数規模に近似するものとして2019夏ダイヤでの便数(往復/日)と比較してみた。

1. 主要7空港の運航状況

※成田/羽田/関西/中部/福岡/那覇/新千歳

- ・ 運航されているのは成田、羽田、関西、中部の4空港のみ
- ・ いずれも3月16日時点の半分以下
- ・ 羽田・成田は通常規模の1/4程度、関西・中部は1割未満
- ・ 福岡、新千歳、那覇は全便運休/欠航
- ・ ANAは41便運航、JALは22便、2社あわせた便数は外国社より多い(＝外国社の減便規模がはるかに大きい)

(図表1) 主要7空港の国際線運航状況(3月28日出発便)

	運航便(3/28)				(差)	(参考)
	ANA	JAL	外国社	計		2019夏ダイヤ
成田	25	15	27	67	-176	243
羽田	16	6	7	29	-87	116
関西	0	1	10	11	-172	183
中部	0	0	3	3	-48	51
福岡				0	-54	54
新千歳				0	-30	30
那覇				0	-32	32
7空港計	41	22	47	110	-599	709
率(%)				16		
				↑		
				↓		
				3月16日→		
				284		
				39		

2. 4 空港の路線別運航状況

- ・ 韓国/中国・香港線の運航は成田と関西空港のみでごく少数
- ・ 台湾線は少数ながら、4 空港で運航されている。
- ・ その他の路線についても、各地域の基幹空港への便である。
(ニューヨーク、シカゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ロンドン、フランクフルト、バンコク、シンガポールなど)

(図表 2) 主要 4 空港での路線別運航状況 (3 月 28 日出発便)

【成田】	運航便(3/28)				(差)	(参考)
	ANA	JAL	外国社	計		2019 夏ダイヤ
北米・ハワイ	9	6	5	20	-28	48
欧州・中東	2	1	7	10	-16	26
オセアニア・クアム	1	1	2	4	-8	12
東南ア	7	5	1	13	-41	54
台湾	0	1	3	4	-17	21
中国・香港	6	1	7	14	-34	48
韓国	0	0	2	2	-32	34
計	25	15	27	67	-176	243
率(%)	60(3/16) → 28					

【羽田】	運航便(3/28)				(差)	(参考)
	ANA	JAL	外国社	計		2019 夏ダイヤ
北米・ハワイ	3	2	4	9	-5	14
欧州・中東	5	1	2	8	-8	16
オセアニア・クアム	1	0	0	1	-1	2
東南ア	6	3	1	10	-17	27
台湾	1	0	0	1	-9	10
中国・香港	0	0	0	0	-32	32
韓国	0	0	0	0	-15	15
計	16	6	7	29	-87	116
率(%)	52(3/16) → 25					

【関西】	運航便(3/28)				(差)	(参考)
	ANA	JAL	外国社	計		2019 夏ダイヤ
北米・ハワイ	0	1	0	1	-6	7
欧州・中東	0	0	1	1	-5	6
オセアニア・クアム	0	0	1	1	-3	4
東南ア	0	0	2	2	-22	24
台湾	0	0	1	1	-18	19
中国・香港	0	0	4	4	-68	72
韓国	0	0	1	1	-50	51
計	0	1	10	11	-172	183
率(%)	25(3/16) → 6					

【中部】	運航便(3/28)				(差)	2019 夏ダイヤ
	ANA	JAL	外国社	計		
東南ア	0	0	2	2	-10	12
台湾	0	0	1	1	-5	6
その他	0	0	0	0	-33	33
計	0	0	3	3	-48	51
率(%)				24(3/16) → 6		

以上